

当院では以下の臨床研究を行っています。

【研究課題】

気管支擦過・洗浄細胞診における Class III 症例の最終診断および予測因子の検討

【研究の背景と目的】

気管支鏡検査の細胞診は、肺がんを診断するために大切な検査です。この検査は、肺の組織や細胞を調べて診断を行います。なかには「がんの可能性はあるものの、はっきりとは判断できない」という結果(classIII)になることがあります。

そのような場合でも、CT や PET などの画像検査でがんが強く疑われるときには、診断と治療を兼ねて手術が行われることがあります。しかし、どのような場合に手術を行うべきかについては、はっきりとした基準が定まっていないのが現状です。

この研究では、気管支鏡検査の細胞診で診断がはっきりしなかった患者さんを対象に、これまでの検査結果(CT や PET などの画像所見や超音波検査の結果)と最終的な診断との関係を調べます。その結果をもとに、手術を行うべきか、再検査を行うべきか、あるいは経過をみるべきかといった判断を、より適切に行えるようにすることを目的としています。

【研究期間】2015 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日

【研究対象】対象患者:当院で気管支鏡検査を施行し、細胞診にて Class III と診断された方

これにより、Class III 症例を悪性リスクに応じて層別化し、診断的手術、再検査(再気管支鏡など)、経過観察といった診療方針の選択を最適化することを目的とする。

【研究方法】

以前検査を行った結果から調査を行い研究します。

利用する情報は、

基本情報(年齢・性別・喫煙歴)

医学的情報(診断名、既往歴、手術記録、治療経過、病理)

CT 検査の画像所見

PET-CT 検査での SUVmax の値

気管支鏡検査所見

病理結果(最終診断、組織型)

【予想される利益、不利益について】

利益;本研究により、細胞診における臨床的特徴および最終診断との関連が明らかとなることが期待される。臨床因子と肺癌診断との関連を解析することで、より肺癌であることを予測する因子が分

かる可能性がある。

これにより【**診断的手術を行うべき患者さん**】と【**経過観察または再検査が適切な患者さん**】を分けられ、診療方針決定の一助となることが期待される。

【個人情報の取り扱いについて】

個人情報については厳重に管理し、学会や論文発表で使用する際には個人が特定されない形で使用する。本研究の目的以外に研究で得られた対象者の情報は使用しない。

【研究協力への撤回の自由】

本研究は通常診療で得られた過去の情報を利用して行うため、それぞれの患者様から個別に同意をいただくことはありません。この掲示によるお知らせをもって同意をいただいたものとして実施します。本研究への参加は患者様の自由意思であり参加されない場合でも不利益は生じません。

本研究への参加の撤回をご希望される場合は下記の連絡先にご連絡をお願いいたします。

参加を希望されない場合はお手数ですが、**2026年10月1日**までに下記連絡先までご連絡をお願い致します。

【利益相反について】

本研究については特定企業との利害関係はありません。

【連絡先】

総合病院土浦協同病院 呼吸器外科 佐藤沙喜子

〒300-0028 茨城県土浦市おおつ野 4 丁目 1-1

電話:029-830-3711(代表)